

2026 年 10 月 9 日
住友生命保険相互会社

千葉県トライアスロン連合に協賛 ～スポーツチームを通じた地域社会活性化への取り組み～

住友生命保険相互会社（取締役 代表執行役社長 高田 幸徳、以下「住友生命」）は、スポーツを通じた地域における健康増進活動や社会貢献活動を展開することを目的に、一般社団法人千葉県トライアスロン連合（以下「千葉県トライアスロン連合」）に協賛します。

本取り組みでは、2027 年度から千葉県トライアスロン連合が新たに設ける「トライライフチーム」において、Vitality^{※1}をご利用いただきます。トライアスロンを生涯にわたって楽しむための環境づくりを支援します。

※1 Vitality 健康プログラム（スマートプラン）

1. トライアスロンについて

スイム（水泳）、バイク（自転車ロードレース）、ラン（長距離走）の3種目を連続して行うスポーツです。代表的な距離設定はオリンピック・ディスタンス（スタンダード）と呼ばれ、スイム 1.5km、バイク 40km、ラン 10km の合計 51.5km です。フランス、イギリスをはじめ、年間を通じて世界中を転戦するワールドトライアスロンチャンピオンシップシリーズには横浜（山下公園）もあり、毎年5月に行われます。



国内でも多くの大会が行われており、中にはフルディスタンスと言われるアイアンマン（スイム 3.8km、バイク 180km、ラン 42.195km）という合計約 226km の“鉄人レース”に参加する選手もみられます。

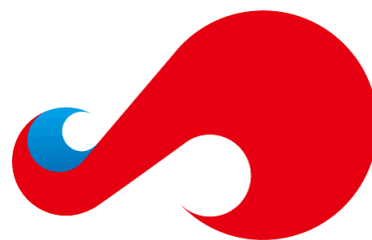
トライアスロンの特徴としては、北海道や沖縄をはじめ地方大会が多く、ロードレース用バイクなどの用具や3種目の練習時間、環境の確保が必要となる競技です。トライアスロンチームやサークルに所属する方も多く見られます。

2. 千葉県トライアスロン連合「トライライフチーム」について

2027年度から千葉県トライアスロン連合は、従来の団体登録（チーム登録）に、「トライライフチーム」を新設します。このチームは競技レベルの向上だけでなく、健康寿命の延伸に向けた「生涯スポーツとしてのトライアスロン」を目指すことを目的としており、その一環としてチームメンバーが Vitality を活用します。

「トライライフチーム」の新設により、競技者がレースや練習による競技レベルの向上を目指すだけでなく、日常生活の中で「楽しみながら運動を続ける習慣」を確立し、スポーツを通じたウェルビーイングの実現を目指します。

そして、この「トライライフチーム」は、2026年10月に開催される「千葉シティトライアスロン大会」での当社協賛を通じた告知をはじめ、各種媒体で周知活動を展開します。なお、今後千葉県トライアスロン連合では「トライライフチーム」を通じて、スポーツや健康に資する各種サービスを順次紹介していく予定です。



CHIBACITY
TRIATHLON

住友生命グループは、ウェルビーイングインフラ企業として保険の役割・価値を高め、万一の保障にとどまらず、お客さまのウェルビーイングに貢献していくという「拡・保険」の考え方のもと、さまざまな商品・サービス・取組みを提供しています。

本取組みを通じて、“住友生命「Vitality」”を核とした健康増進の価値をスポーツの領域へ高め、地域の皆さまが楽しみながら運動を続けられる環境づくりを支援し、フィジカルウェルビーイングおよびコミュニティウェルビーイングの向上に貢献していきます。

■一般社団法人千葉県トライアスロン連合の概要

運 営	:	一般社団法人千葉県トライアスロン連合
設 立	:	2022年5月（一般社団法人化）
事業内容	:	千葉県内におけるトライアスロン競技の普及・育成、大会運営支援
代 表 者	:	理事長 大堀 祐一

以上

(よくあるご質問)

① 「トライライフチーム」とはどのようなチームですか。

- ・「トライライフチーム」は、2027年度から千葉県トライアスロン連合が新たに募集する予定の団体登録のチームの一つとして位置付けられます。Vitalityを活用することで、競技力向上だけでなく、日常生活における健康増進活動を後押しすることを目的としています。

② なぜ住友生命は千葉県トライアスロン連合と取り組むのですか。

- ・住友生命は、スポーツを通じた健康増進や地域社会の活性化に取り組んでいます。千葉県トライアスロン連合とは、これまでの大会協賛などを通じて関係を築いてきたほか、Vitalityを利用している会員が多数所属していることから、トライアスロンとVitalityの親和性について理解いただいております、協賛を通じてさらに取り組みを発展させていくことになりました。
- ・住友生命グループは、生命保険が本来持つ「安心」の価値を、万一の保障にとどまらず、健康増進や日々の暮らしへ広げる「拡・保険」を推進しています。本取り組みでは、スポーツを通じて楽しみながら運動を続けられる環境づくりや地域・仲間とのつながりを支援し、フィジカルウェルビーイングおよびコミュニティウェルビーイングの向上に貢献していきます。

③ この取り組みで目指すことは何ですか。

- ・トライアスロンを競技として楽しむだけでなく、日常生活でも楽しみながら運動を継続する習慣づくりを支援し、スポーツを通じたウェルビーイングの実現を目指します。また、本取り組みをモデルケースとして、今後の健康増進活動のさらなる展開につなげていきます。

④ 「トライライフチーム」ではVitalityをどのように活用するのですか。

- ・千葉県トライアスロン連合では、「トライライフチーム」を通じて、Vitality利用者が、競技だけでなく、日常生活での健康増進活動や運動習慣の定着に取り組みやすい環境づくりを支援します。